

6月邦楽「現代邦楽名曲選」全出演者プロフィール

斑鳩宮

■東音味見純

1980年、父、東音味見亨に三味線の手ほどきを受ける。翌年東音永江倭子師に三味線を師事。88年、杵屋三七（現家元三左衛門）師に長唄を師事。東京藝術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。94年東音皆川健師に長唄を師事、長唄東音会同人となる。2005年、江戸浄瑠璃河東節人間国宝山彦節子師に師事し2006年、十寸見東純の名を許され古曲会に入会。NHK邦楽番組、松竹歌舞伎公演、海外公演にも多数出演。東京藝術大学教授、沖縄県立芸術大学非常勤講師、東京浅草組合長唄科専任講師、一般社団法人長唄協会会員、一般社団法人長唄東音会同人、一般財団法人古曲会会員。



■杵屋正一郎

昭和48年東京生まれ。三味線方、六代目杵屋正次郎の三男として生まれる。青山学院大学経済学部卒業。平成8年三代目杵屋正一郎の名を許される。現在、歌舞伎座や国立劇場などにおいて歌舞伎公演、舞踊会などの唄方として活躍中。



■佐々木千香能

幼少より山田流箏曲の手ほどきをうける。亀山香能師に山田流箏・三絃を師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。NHK邦楽技能者育成会第40期修了。第7回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞受賞。平成13年度文化庁芸術インターンシップ研修員。第2回ビクター邦楽技能者オーディションに合格、CD「山田流箏曲 佐々木千香能」を発表。国立劇場主催公演「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」に出演。東京藝術大学音楽学部教育研究助手を経て2020年～2022年同大学非常勤講師を務める。桐香会・邦楽ぐるーぷ翔の会・箏曲新潮会・中能島会・山田流箏曲協会・日本三曲協会所属。



■設楽千聡代

幼少より母に箏の手ほどきを受け、後に伯母高柳照子に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中、安宅賞受賞。NHK邦楽技能者育成会第40期修了。第6回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞受賞。

2023年より東京藝術大学音楽学部非常勤講師。箏組歌を鳥居名美野師に師事。河東節を人間国宝山彦節子師に師事。フェリス女学院中学校高等学校非常勤講師。日本三曲協会、山田流箏曲協会、箏曲新潮会、箏曲組歌会会員。千代見会所属。



■奥山益勢

5歳より山田流箏曲の手ほどきをうける。六代山勢松韻(日本芸術院会員・重要無形文化財保持者)に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学院修士課程修了。NHK邦楽技能者育成会第43期修了。文化庁新進芸術家国内研修生に選出され、地歌三絃を矢木敬二師・河東節三味線を山彦千子師(重要無形文化財保持者)に師事。公益財団法人日本伝統文化振興財団主催 第7回邦楽技能者CDオーディションに合格。CD「山田流箏曲 奥山益勢」を発表。NHK邦楽オーディション合格。NHK FM「邦楽百番」・「邦楽のひととき」、国立劇場主催公演「邦楽鑑賞会」などに出演。お茶の水女子大学附属高等学校箏曲部講師。公益社団法人日本三曲協会・山田流箏曲協会・箏曲新潮会・古曲会会員。山勢松韻會所属。



■武田博華

東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲専攻卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、増渕任一郎/萩岡松韻/山勢松韻/井口法能/岸辺美千賀/大間隆之各師に師事。アカンサス音楽賞、同声会賞受賞、2003年、国際交流基金の派遣によりウズベキスタン(ロシア)公演を行う。NHK-FM『邦楽のひととき』に出演。2011年、千葉県市川市文化振興財団主催新人演奏家コンクール「最優秀賞受賞」。「平成23年度文化庁三曲新進演奏家研修員」となる。日本三曲協会、山田流箏曲協会、箏曲新潮会(藝大卒業生による)、箏楽会、埼玉三曲協会、同声会東京支部会員。

■田中奈央一

6歳より山田流箏曲の手ほどきを河内百合能師に受ける。東京藝術大学卒業後、六世中能島弘子師の直門となり、奈央一の芸号を許される。同大学院修士課程修了。文化庁新進芸術家国内研修員修了。NHK邦楽技能者育成会第50期首席卒業。NHKテレビ「芸能花舞台」「芸能百花繚乱」「にっぽんの芸能」や歌舞伎公演等に出演の他、江戸小唄を勇希波つ帆、ボイストレーニングを堀江眞知子の各師に師事し、古典邦楽に加え現代作品の初演やバロック楽器との共演、平家琵琶の研究等にも取り組んでいる。NHK文化センター柏教室講師。都立三田高校・王子総合高校和楽器講師。和楽団 煌・アンサンブル室町メンバー。



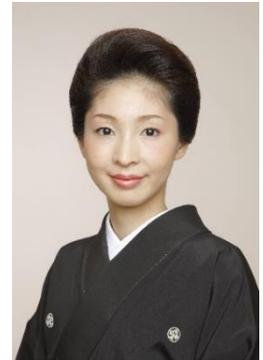
■伊藤ちひろ

幼少より山田流箏曲伊藤派家元、祖父 初代伊藤松超、父 二代伊藤松超、母 伊藤美恵子に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科山田流箏曲専攻卒業、同大学院音楽研科修士課程修了。在学中、増渕任一朗、六代山勢松韻各師に師事。文化庁国内研修生として他派箏曲を鳥居名美野に師事。邦楽グループたまゆら同人として全国各地で演奏、CD「玉響～たまゆら～」をリリース。NHK FM「邦楽のひととき」、NHK Eテレ「古典芸能鑑賞会」等放送に多数出演。2011～2013年、2015～2017年、2018～2020 東京藝術大学非常勤講師を務める。現在日本三曲協会、山田流箏曲協会、箏曲新潮会、邦楽ぐるーぷ翔の会に所属。箏曲武声会副会長。



■樋口千清代

1994年より高柳照子師に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科を卒業後、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、安宅賞・アカンサス音楽賞並びに同声会新人賞を受賞し新人演奏会に出演。国際交流基金の派遣によりウズベキスタンで公演。2009年同大学大学院音楽研究科博士後期課程を修了し、博士号を取得。2010年度文化庁新進芸術家育成事業研修員として、山田流箏曲を萩岡松韻師に師事。2016年地域創造による邦楽地域活性化事業にて、小中学校を対象に山田流箏曲《竹生島》を題材にしたアウトリーチに参加。現在、山下名緒野師に師事。日本三曲協会・山田流箏曲協会・箏曲新潮会・邦楽ぐるーぷ翔の会各会員。千代見会所属。和楽器オーケストラあいおいメンバー。



■上原真佐輝

6歳より林真佐永に箏の手ほどきを受け真磨琴会入門。二代上原真佐喜に箏・三絃を師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中箏・三絃を六代山勢松韻に師事。NHK 邦楽技能者育成会第四十五期終了。文化庁芸術インターンシップ国内研修員に選出、地唄箏曲を矢木啓二に師事。2002年、Emme サポートメンバーとしてアルバム[yoy asa]でメジャーデビュー。以降ツアー・ライブ活動・各地音楽祭参加。2004年、主宰箏曲会[たけくま和楽団]仙台にて初ライブ 以降現在まで10回行う。2016年、芸号を千葉真佐輝より上原真佐輝に改名、銀座ブロッサムホールにて名披露目会を行う。日本三曲協会・山田流箏曲協会理事・箏曲組歌会・箏曲新潮会・真磨琴会代表。



■花岡操聖

東京都出身。3歳より母に箏の手ほどきを受ける。8歳より箏・二十絃箏（1991年以降は二十五絃箏）を二代野坂操壽氏に師事。1998年より一年間、地歌三絃を深海さとみ氏に師事。東京藝術大学邦楽科卒業。在学中、宮城賞受賞。桐朋学園芸術短期大学専攻科及び、研究生修了。第2回東京・邦楽コンクール3位、第21回賢順記念くるめ全国箏曲コンクール奨励賞受賞。2012年度文化庁新進芸術家育成事業研修生。研修中、地歌三絃を人間国宝・富山清琴、山田流箏曲を岸辺美千賀の各師に師事。これまでにリサイタルを4回開催（芸術祭参加公演を含む）。現在、桐朋学園芸術短期大学特任講師。国立音楽大学非常勤講師。生田流箏曲松の実会師範。（公社）日本三曲協会、生田流協会、森の会、桐の響各会員。二十五絃箏ユニット虹“KOU”メンバー



■福田操明櫻

7歳より箏・二十五絃箏・三絃を佐藤里美氏、二代野坂操壽氏、野坂恵璃氏に師事。NHK邦楽技能者育成会第42期卒業。国際的なイベントにおける演奏活動や、多くのコラボレーション演奏に出演。ワシントンフリーア美術館での演奏等、日本だけでなく海外公演も多数行う。各国日本大使館、現地領事館主催公演等の国際的な活動だけでなく、東京明治座におけるインバウンド公演「SAKURA Japan in the BOX」100公演でも箏生演奏及び演奏リーダーをつとめる。和楽・洋楽の女性ユニット「sakura project」メンバーとしても活動。地唄箏曲松の実会師範、日本三曲協会会員、生田流協会会員。日本音楽集団団員。



■久野木史恵

生田流箏曲を富松恭子、古屋富蔵、矢崎明子、二十五絃箏を二代野坂操壽氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中宮城賞受賞。2002年、宮城会箏曲コンクール第1位受賞。NHK邦楽オーディション合格2007年、国際交流基金主催事業により、メキシコ、チリ、ドミニカ共和国にて演奏。各レセプションでの演奏、学校公演、ライブ活動など多方面で活動中。古典曲への取組みの他、ジャンルを超えたコラボレーションを積極的に展開し、箏の可能性を追求している。現在、鳳友会、森の会、あいおいの会、土奏会会員。鳳友会大師範。



■朝香麻美子

幼少より祖母山田流箏曲家元朝香綾子に師事。後、山田流箏曲を谷珠美師、地歌三絃を二代米川文子師(人間国宝)に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、NHK邦楽技能者育成会41期修了。1997年、NHK邦楽オーディション合格。2002年、第8回長谷検校記念全国邦楽コンクール優秀賞(三味線)受賞。2012年、財団法人地域創造邦楽活性化事業をチーム代表として参加(千葉市美浜文化ホール主催)。NHKFM放送『邦楽のひととき』、千葉テレビなど出演。日本三曲協会・山田流箏曲協会・箏曲新潮会・箏曲朝香会所属。



■清野さおり

東京藝術大学音楽学部邦楽科(山田流箏曲専攻)卒業。長谷検校記念第4回全国邦楽コンクール最優秀賞受賞。NHK邦楽オーディション合格。NHK教育テレビ「今輝く若手たちI」「古典芸術鑑賞会」、NHK-FM「邦楽のひととき」・「邦楽百番」に出演。第25回若い芽のαコンサートに箏ソリストとしてニューフィルハーモニーオーケストラ千葉と共演。洗足学園音楽大学現代邦楽コース非常勤講師。邦楽グループ『玉手箱』代表。現代邦楽〈考〉団員、千葉県三曲協会理事、千葉県文化振興財団アーティストソムリエ。千葉市おゆみ野邦楽教室・成田市邦楽教室教授。



■東音塚原勝利

東音中島勝祐氏に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒。平成元年、長唄東音会の同人となる。平成5年、岡安流家元より岡安祐三朗の名を許される。平成22年~24年、東京芸術大学音楽学部邦楽科・非常勤講師。平成27年~29年3月、東京芸術大学音楽学部邦楽科・非常勤講師。長唄東音会定期演奏会、日本舞踊などの長唄演奏を中心に活動。その他、長唄創作などの活動も行っている。
松尾塾伝統芸能・長唄三味線講師、金沢西芸妓組合講師



■東音高橋智久

幼少の頃より、故 東音菊岡裕晃より長唄三味線の手ほどきを受ける。東京芸術大学音楽学部大学院修士課程邦楽科長唄三味線専攻を修了。在学中、浄観賞を受賞。長唄を、故 東音菊岡裕晃に師事。荻江節を、荻江流六世家元 故 荻江寿友に師事。歌舞伎、国立劇場、NHK、文化庁移動公演、長唄東音会定期公演、海外の演奏活動と国内外を問わず活動。長唄東音会に所属。長唄五韻会同人。荻江節三味線方、荻江寿邦としても活動中。東京芸術大学非常勤講師を経て現在、埼玉県立芸術総合高校舞台芸術科講師。長唄協会会員（伝統長唄伝承委員会委員・広報委員会委員）



■東音阪本剛二郎

横浜生まれ。東京芸術大学音楽学部邦楽別科卒。長唄三味線を東京芸術大学名誉教授 東音味見亨師に師事。長唄三味線方として、全国の劇場、放送など国内外で活動中。長唄東音会同人、長唄協会会員、横浜邦楽邦舞家協会会長、長唄寿々弥会主宰。



■八槻純子

福島県棚倉町鎮座奥州一宮八槻都々古別神社の社家に生まれ雅楽に出会う。笙を多忠輝氏、古代歌謡を東儀雅季氏、左舞を岩波孝昌氏、楽箏及び左舞を増山誠一氏に師事。東京芸術大学音楽部邦楽科雅楽専攻卒業後、雅楽団体「東京楽所」の一員として国内、海外など多くの公演に出演している。同校邦楽科研究助手を務めたのち、現在は非常勤講師を務めている。



■清野樹盟

小学校三年生より琴古流尺八を始める。東京芸術大学音楽学部邦楽科（琴古流尺八専攻）卒業。在学中、人間国宝 山口五郎氏に師事、現在竹村皓盟氏に師事 10年成田山開基 1060年記念奉納演奏に参加。新宿コマ劇場にて行われる様々な公演に出演。海外での演奏も行う。16年、清野樹盟尺八独演会その1を開催。尺八琴古流“竹盟会”“皓盟会”所属・日本三曲会、千葉県三曲協会所属。NHK文化センター（ユーカーが丘教室、千葉教室）尺八講師。尺八“竹樹会”主宰。

